

令和2年高野町成人式

祝 新成人おめでとう



公民館だより

高野町中央公民館
 ☎ 56-2076
 高野町教育委員会
 ☎ 56-3050

後列(左) SANG SOKHUN・平野 匠真・向谷地 峻・門谷 雅也・大森 光龍・津田 哲志・庵前 総大・小西 佑磨
 前列(左) 福形 栞那・中谷 水優・中田 愛海・阪井 天音・伊藤 美空・田輪 愛紗香・中本 真利・中部 朱瞭・福岡 未悠(敬称略)



今年の新成人式も新成人らが企画・運営を行う実行委員会形式で行われ、式典進行役として門谷 雅也さんが司会を務めました。

新成人を代表し、小西 佑磨さんが、「今日という日を迎えられたのは両親、恩師の先生、地域の人ののおかげです。これからは一人ひとりが自分の行動に責任をもち行動していきたいと思えます。」と力強く述べました。

また、自己紹介では、一人ひとりがマイクを持ち、家族への感謝の想いや、自らの現状について語ってくれました。

去る、令和2年1月12日(日)高野町中央公民館において高野町成人式が行われました。本年の新成人は21名(男子11名、女子10名)で、成人式には17名(男子8名、女子9名)が出席し、人生の大きな節目を迎えました。

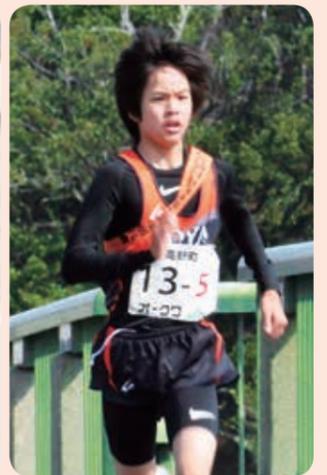
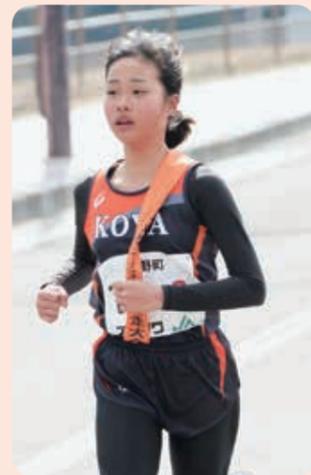
第19回

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

2月16日(日)
午前11時スタート

本年も、紀三井寺公園陸上競技場から和歌山県庁前までの21.1km(10区間)をタスキでつなぐ「第19回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」が開催されます。

厳しい寒さの中、少しでも上の順位を目指して総勢20名で一生懸命練習に取り組んでいます。高野町の代表としてタスキをつなぎ走る子どもたちに、熱い声援をお願いいたします。



高野町ジュニア駅伝 チームメンバー	高野山小学校	4年生	楠 公博	高野山中学校	1年生	大西 朋生
		5年生	稲葉 遥音		1年生	楠 徳子
		5年生	児玉宗之介		1年生	東 愛峯
		5年生	富田 愛子		1年生	平野 悠真
		5年生	橋詰 颯		1年生	前西 空弥
		5年生	南 奎伍		2年生	石堂 優也
		6年生	上岡 尊		2年生	相馬 康佑
		6年生	大西 和生		3年生	工藤 龍源
		6年生	飛鷹このの		3年生	前 祐輔
		6年生	高井 詩乃	古佐田丘中学校	1年生	白濱 妃織

子年生まれの高野の宝

僕の今年の目標

高野山小学校6年 上岡 尊



僕の今年の目標は、2つあります。1つ目は、勉強を頑張ることです。なぜかというと、僕はテストの点が低いからです。特に理科のテストが一番点数が低いので、理科の勉強を頑張りたいです。理科以外でも点が低い国語と算数があるのでしっかりと先生がいう事をノートにまとめて100点を取れるように頑張りたいです。2つ目は運動を頑張ることです。僕は、走るの得意なのですが、ソフトボールや走り幅跳びなどが苦手なので頑張りたいです。もっと頑張りたいのは逆上がりができるように工夫とかをして頑張りたいです。僕の今年の目標がこの2つです。この目標を達成できるようにしっかりと頑張りたいと思います。

今年の目標

高野山小学校6年 高木 響



6年生になり、小学校生活も残り約3か月になりました。僕の今年の目標は、2つあります。まず、中学校での勉強をがんばりたいです。中学校では、小学校と違ってテストの回数が多くなり、そのテストに応じたテスト勉強を自分から進んでしなければいけません。テストでは、できるだけ低い点を取りたくないで、テスト勉強もしっかりがんばりたいです。次にクラブ活動をがんばりたいです。僕は野球をやっている、6年生から1番バッターとして起用されるようになり、ヒットの数も増えてきました。この流れによって、中学校でもスタメンとして試合に出ることを目指し、毎日の練習を1日1日大切にしていこうと思います。小学校生活残り約3か月も良い思い出を残し、悔いを残さないように中学校へと進学したいと思っています。

今年の目標

高野山小学校6年 田安 立樹



ぼくは、今年の目標が3つあります。1つ目は、字をきれいに書くことです。ぼくは、ゆっくり書くと、親は「きれいに書けるね」と言ってくれるけど、ついはいしり書きをしてしまうことがあります。はしり書きをしてしまうと、合っているも字が見えにくくなって、間違になるときがあるので注意したいです。2つ目は、勉強です。ぼくは、計算や漢字が苦手です。だから計算を分かりやすい方法で覚えたり、漢字をいっぱい知ったりしたいと思います。3つ目は、友達や低学年と仲良くしたいです。なぜかというと、ぼくは低学年とあまり関わったことがないので、みんなと話したり、もっと友達と仲良くしたりしたいと思います。

今年の目標

高野山小学校6年 東山 美月



私の今年の目標は2つあります。1つ目はスポーツです。私は小さいころから運動が苦手な走りなので、少しでも頑張って運動ができるようにしたいです。理由は、小さい頃は運動ができなくても好きだったけど、だんだん大きくなるにつれて周りの友達は普通に運動ができて、「自分はなんでできないんだろう」と、考えるようになってから、体育や運動がいやになったので、また体育を楽しくやりたいなと思ったので、これを1つ目の目標にしました。2つ目の目標は勉強です。特に算数が嫌いで点数も悪いからです。中学受験はしないけれど、基礎の勉強ができていないと中学で勉強に追いつけないと困るし、もしちゃんと勉強できたら、大学や高校の選択肢も多くなるからです。だから、苦手な問題を何回もやりなおして間違いを少なくしたいと思いました。中学校はこれを目指して頑張りたいです。

今年の目標

高野山小学校5年 橋詰 颯



今年のぼくの目標は、4つあります。1つ目は、テストでできるだけ100点を取ることです。2つ目は、マラソン大会で10位以内に入ることです。理由は、マラソン大会でみんなを追い抜きたいからです。3つ目は、なわとび大会でいろんな跳び方にチャレンジしてみたいです。理由は、なわとび大会で学校1位が2位になりたいからです。4つ目は、宿題をしっかりとすることです。理由は、1つ目の目標を達成したいのと、ぼくは漢字が苦手なのでしっかりと勉強して漢字テストをがんばりたいからです。

今年の目標

高野山小学校5年 林 彩寧



私は今年の目標が2つあります。1つ目は、社会を得意科目にすることです。私は社会が苦手だからです。算数と国語と理科は得意だけど、社会のように、たくさん覚えるのが苦手なので、たくさん暗記することや社会を好きになることも大切だと思いました。そもそも社会は、あまり好きではなかったの、好きになろうと思いました。2つ目は、体育も得意科目にすることです。体育は、好きだけど勇気が出なくて、良い記録を出せない時が多いからです。一番こわいのは、跳び箱です。何度か手が痛くなったことがあるのでこわくて跳べないからです。なので、体育の中でも跳び箱を得意にしたいと思いました。

今年の目標

高野山小学校5年 南 奎伍



2020年のぼくの目標は、2つあります。1つ目は、勉強です。ぼくは、社会科が苦手です。そのため、日本のことをもっと勉強して、4教科全て得意になれるようにがんばりたいです。また、英語も少し苦手です。「Time」などの簡単な単語を忘れてしまうことがよくあります。これから中学校にいくと英語のテストなどもあると思うのでがんばりたいです。2つ目はスポーツです。ぼくは野球をしています。今年で最高学年になり、チームを引っ張っていく存在になります。また、昨年よりも良い賞をたくさんとりたいたいと思っています。だから、今までよりもがんばって低学年も引っ張ってあげたいなと思います。これからこれを目標にして、1年間をがんばっていききたいと思います。これからもよろしくをお願いします。

今年の目標

高野山小学校5年 井上 廉斗



僕の今年の目標は、4つあります。1つ目は、忘れ物を少なくすることです。その理由は、5年生の時は少し忘れ物が多かったからです。今年は、少なくしたいです。2つ目は、マラソン大会で4位までには入りたいたです。その理由は、今年は5年生と6年生で走るから、年下には負けたくないからです。3つ目は、縄跳びで二重跳びと後ろあや跳びで両方100回以上跳びたいです。去年は、あまり跳べなかったからです。4つ目は、テストで100点を取る回数を増やしたいです。その理由は、去年はテストで100点を取る回数が少なかったの、がんばって勉強して取れる回数を増やしたいです。

今年の目標

高野山小学校5年 岡北 悠汰



僕の今年の目標は、3つあります。1つ目は、テストなどで見直しをすることです。テストなどで一通り終わった後、書いていない所がないかだけしか見てなくて、やった所の式や答えが間違っていたりしてた時があったからです。目標の2つ目は、縄跳びで学校全体で1~5位以内に入ることです。縄跳びは得意な方ですが、まだ自分より上手い人がたくさんいるので、その人よりもたくさん跳んでみたいです。また、色々な跳び方ができるように、練習したいです。目標の3つ目は、本をしっかりと読むことです。教科書にときどき分からない文字が出てくるので本を読んで分からない文字を学びたいです。

2020年の目標

高野山小学校5年 近藤 怜香



今年の目標は、4つあります。1つ目は、勉強をがんばる事です。なぜなら、公文に置いていた本に「今、勉強をがんばっていると、大人になった時に役に立つ」と書いてあったからです。2つ目の目標は、運動をがんばる事です。なぜなら、私は体力テストでもできるものとできないものの差がはげしいからです。他にも運動はしんどいけどやっているとなんか楽しくなってくるからです。3つ目の目標は、規則正しい生活を送ることです。私は本などを夜に読んで遅くまで起きていることがあるからです。そのせいで朝起きるのがしんどかったりします。4つ目の目標は、年下の人に優しく接する事です。なぜなら、分からない人に優しく教えてあげたいです。この4つを目標にして今年もがんばりたいです。

今年の目標

高野山小学校5年 富田 愛子



私の今年の目標は、3つあります。1つ目は、マラソン大会で10位以内に入ることです。私は、毎年10位~20位以内の間でした。しかも、このクラスは足の速い人がいっぱいいるので入れるが分かりません。でも入れるようにがんばりたいです。2つ目は、漢字です。どんどん漢字が増えてきて、わすれやすくなってきたからです。毎年、2回漢字博士試験を受けているけれど、ぎりぎり受かったり落ちたりしているからがんばって受かりたいと思いました。3つ目は、水泳です。私は水泳が下手で、毎年水泳特別練習によばれているからよばれないようにきれいに泳ぎたいと思いました。私がどうしてもできない泳ぎは、平泳ぎです。平泳ぎは足がむずかしいからです。クロールは50m泳ぎたいです。この3つを今年の目標としてがんばっていききたいと思います。

今年の目標

高野山小学校5年 井口 永章



今年のぼくの目標は、4つあります。1つ目は、勉強をがんばりたいです。理由は、算数が苦手だから苦手をなくしたいと思います。そして計算ノートやプリントなどをすらすらできるようにになりたいです。2つ目は、忘れ物を減らしたいです。理由は、忘れ物が少し増えてきたので、気を付けて少しずつ忘れ物を減らしたいです。3つ目は、何事にもチャレンジしていくことです。理由は、チャレンジをして出来る事を増やしたいと思いました。そして、色々な事が出来るようになりたいです。4つ目は、できるだけ多く発表することです。理由は、あまり手を挙げないので、手を挙げて自分の意見を発表したいと思いました。この4つを今年の目標として頑張りたいと思います。

今年の目標

高野山小学校5年 稲葉 遥音



私の目標は3つあります。1つ目は勉強です。なぜなら、得意なものもあるけど、社会や理科はあまり得意ではないからです。なので、今年は苦手なことをふつうにしようと思います。また、わかったことを使って役立てていきたいです。2つ目の目標は、スポーツです。駅伝に4年生から参加していますが、マラソン大会では目標を達成できないときもあからからです。だから、今年は目標に向かって頑張ろうと思います。3つ目は、5年の残り3か月と6年生での目標です。5年の残りでは、やり切ろうと思います。6年生では、最高学年として他の1年から5年生をひっぱっていきながらがんばりたいと思います。このように、今年の目標が3つあります。私は、この目標を今年の間に全て達成できるようにがんばろうと思います。

今年の目標

高野山小学校5年 井上 晏梨



私の今年の目標は4つあります。1つ目は、勉強のことです。なぜかというと今のうちに覚えておくこと後からすぐ楽になるからです。2つ目は、字をきれいに書くことです。わたしは、習字を習っているの、ふだんから字をきれいに書いて、もっとまくなりたいからです。3つ目は、忘れ物を減らすことです。学校の教科書などを忘れると、周りの人に迷惑をかけるからです。4つ目は、整理整頓です。大切な物やまた使う物などは整理しておく後でかんたんに出てくるからです。私は、この4つを目標にしてこの1年を過ごしたいと思っていますのでよろしくをお願いします。

今年の目標

高野山小学校5年 井上 和樹



僕の今年の目標は、3つあります。1つ目は、字をきれいに書くことです。なぜなら、習字を習っているのに字がきたないに行っている意味がわからないからです。それに、「字がきたない」と思われたら嫌だからです。そして何よりも、読めなくて「何て書いてあるの。」と聞かれるのが嫌だからです。2つ目の目標は、勉強を頑張ることです。なぜなら、将来、試験などを受けた時に合格しなかったらだめだし、漢字が読めなかったら文章も読めないからです。3つ目は、いっぱい食べる事です。なぜなら、大きくなれないし力もつかないからです。大きくならなかつたら高い所の物も取れないけど大きかったら取れます。それに、筋トレなどをして食べないと力がつかないのでたくさん食べます。

大人のサンわく学実施報告 ～弘法大師ゆかりの地を訪ねて in 大阪～

去る、11月25日(月)、「覚法法親王の高野参籠のルートをとどる四天王寺・住吉大社」をテーマに大人のサンわく学を実施しました。高野山には、「御室御所高野山参籠日記」という記録が伝存しており、白河上皇の第四皇子・覚法法親王(1091～1153)が、久安3年～6年(1147～1150)の4年間に、五度に渡る高野参籠を果たした記録があります。覚法法親王は諸仏事の円滑な遂行のため、多大の御供物・御布施などを寄贈した功績が数多く記されており、高野山の復興に尽力した偉大な人物です。

バスの移動中、高野山大学名誉教授 山陰加春夫先生に覚法法親王や参詣ルートについて、わかりやすく説明をしていただきました。

京都から大阪まで船で移動した法親王のルートを、少しの距離ですが参加者の皆さんは大阪水上バスに乗船し、紅葉が始まった川岸の桜並木を見ながら遊覧しました。

午後からは、四天王寺と住吉大社を参拝しました。四天王寺と弘法大師の繋がりは、延暦6年から2年間四天王寺で修行をされたことによります。皆さんと中心伽藍を拝観して、広い境内を自由に散策しました。四天王寺の境内には、数多くのご利益スポットがあり皆さんは沢山ご利益をいただきました。

次の住吉大社は、空海が遣唐使船で唐へ留学する際、住吉大社に詣で、住吉三神に渡海の無事を祈り難波ノ津を出航したと記されております。皆さんは、太鼓橋を渡り社殿にて、住吉大社宮司様のご配慮でご祈祷していただき、又境内も案内していただきました。宮司様のご厚意に感謝いたします。参加者同士の交流をしながら、楽しい時間を過ごすことができ、大変有意義な研修となりました。



私達は公民館活動を通して、支援いたします。本年も皆様にとって、ご健勝ご多幸の一年になりますよう御祈念申し上げます。新年の挨拶と致します。

第44回 文化表彰式

令和元年11月3日の「文化の日」に文化表彰式が中央公民館で行われ、受賞者に高野町文化表彰選考委員会 森本英明委員長より賞状並びに記念品が授与されました。



【文化功労賞】 平野 一夫様 高野町高野山在住 『ボーイスカウトと共に歩んだ70年』

昭和24年、GHQのハリ・H・シェパード氏の指導のもと伊都第一団第一少年隊(小学生)、第二隊(中学生)が誕生しました。今年で70年になります。



青少年の健全育成を目標に地道な活動を続け、現在に至っています。紀北地区協議会が設立された、昭和38年後半にボーイ隊長に就任しました。指導者の立場になってからより一層、多くの事を学びました。ボーイスカウト活動で、人としての厳しき、自然の楽しさ、厳しき、怖さ、数えきれないほど教えて頂き、考える力、判断力、生きる知恵力を学ばせて頂きました。やりかけた事を最後までやり通す、何事も中途半端に終わらせずに、やり通して行く忍耐力を養うように指導して下さった隊長(故日黒隆幸様)、副長(故山階安泰様)に今もなお感謝しております。

70年の間にうれしく楽しかった事は数えきれなくありますが、もっとも感激した事は、伊都第一団50年章の折、高野山へボーイスカウトをもたらして下さったハリ・H・シェパード氏にお会い出来たことです。ボーイスカウトこそが、どのような時代においても乗り越える力、生きるすべを養える場所であると私は確信をしております。

伊都第一団はもちろんのこと、どの団においても存続、発展飛躍するようお願い、私自身も団委員として誇りを持ち続けます。伊都第一団70年の間、多くの方々の御協力、御理解、御尽力に感謝いたします。そして、

これからも御支援をお願い致します。高野の地に生を受け、多くの出会い、多くのことを学びました。山あり、谷あり、喜びも悲しみも。家族や多くの友人に恵まれ、ベーデン・パウエル卿の教え『備えよ、常に。』を座右の銘とし、常に前へと歩んでまいりました。そんな私を暖かく見守り、長年おつきあい下さった、皆様に心からお礼を申し上げます。



【文化奨励賞】 高野山読みかせの会 コロボックル(代表 乾 由恵) 『輝く笑顔に出会えて』

コロボックル読み聞かせ会の発足は、平成11年に幼稚園のお母さんたちが集まって子どもたちのために何かしようとなり度々その頃、子どもたちに絵本を読んであげようという運動を広めるため和歌山で活動していたエプロンおじさん(別院清先生) <ほるぶ出版>が高野山に来られ、幼稚園の先生を通じ、保護者さんたちに声をかけて下さったのがきっかけです。

読み聞かせをするにあたり、最初は個人の家で練習をしていましたが、人数も多くなったこともあり、公民館をお借りし、月一で別院先生に来ていただき、読み聞かせの勉強をしました。最初は高野町の子供さんたちに来てくださいということで、高野山で活動をしていましたが、福祉施設、作業所、隅田小学校や橋本の幼稚園、花坂小学校...知人を通じて活動範囲が広がりました。

今となっては苦労だったかどうか分かりませんが、自分たちにも小さい子どもがいたので読み聞かせの日はメンバー同士で子どもの面倒を見あいながら活動を続けました。小学生たちが楽しみにしてくれていること、町で出会ったときに声をかけてくれたりすることが嬉しく、町の子どもたちみんなが自分の子どものように可愛いです。小学校で算数教室を開いて下さっている先生が『子供たちがちゃんと話を聞いてくれる。読み聞かせの効果というものがあるのかな?』と、言ってお下さったことも、とても嬉しかったです。

この活動を現在の児童の保護者さんたちに知ってもらいた

めに、メンバーである飛鷹さんが家庭学級の一環で紹介して下さいした後、町で出会った保護者の方より『読み聞かせを通じて、子どもとの会話が増えました。』と言って下さったのを聞いた時、この活動がずっと永く続いて欲しいとメンバー全員が感じました。

この秋からは、こども園でも月1回読み聞かせを行っているため、より多くの可愛い笑顔に出会えることに一同喜んでいきます。

現在の会員構成

- 乾 由恵さん
- 後藤 恵子さん
- 平田 周加さん
- 山口 克子さん
- 田輪 稜子さん
- 飛鷹 あこさん
- 楠 祐美子さん



高野町中央公民館長 角濱 正和

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお元気で新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。平素は、公民館事業等にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。